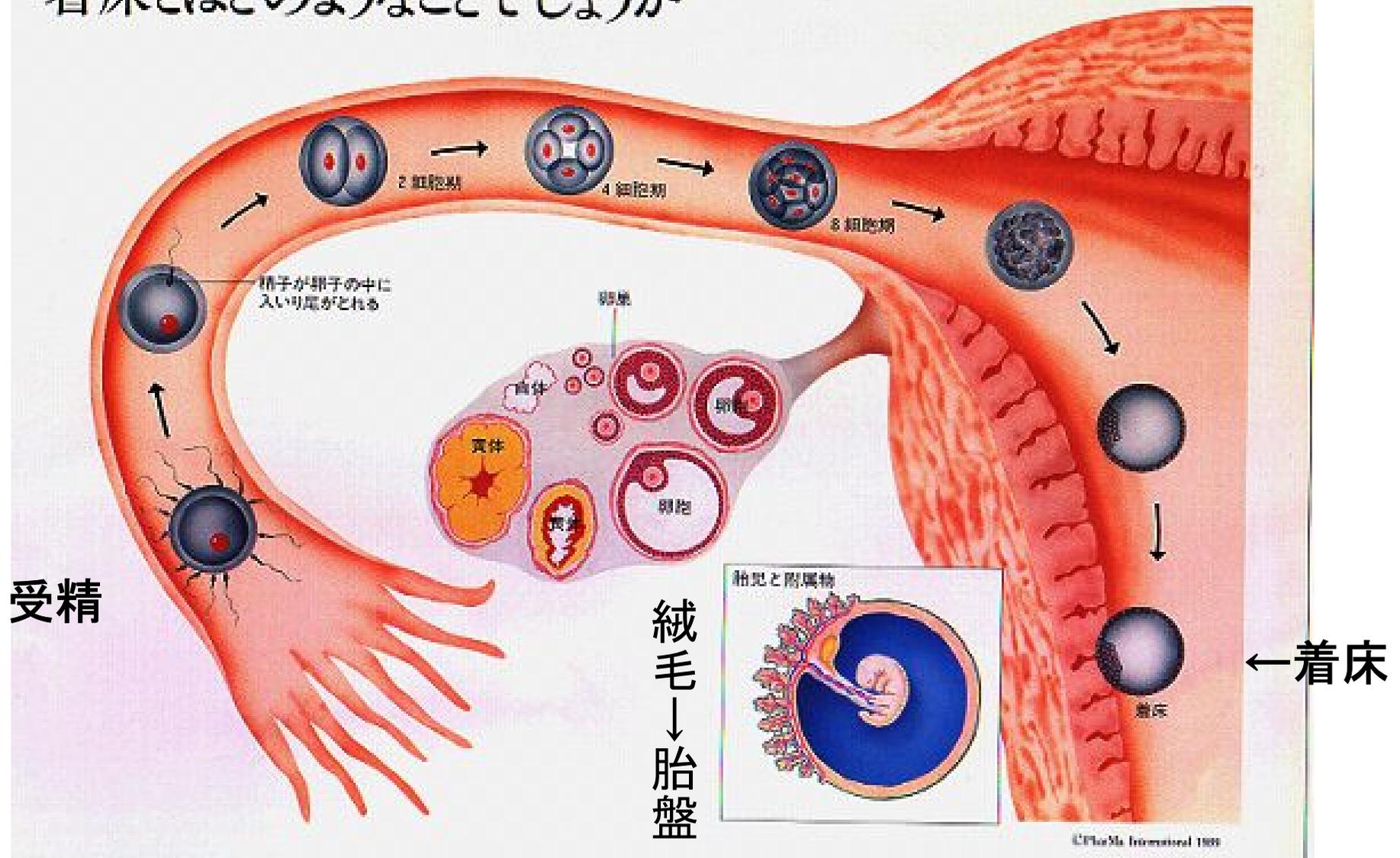


着床とはどのようなことでしょうか



着床→絨毛形成→絨毛性ゴナドトロピン→妊娠反応陽性（受精後2週間後）

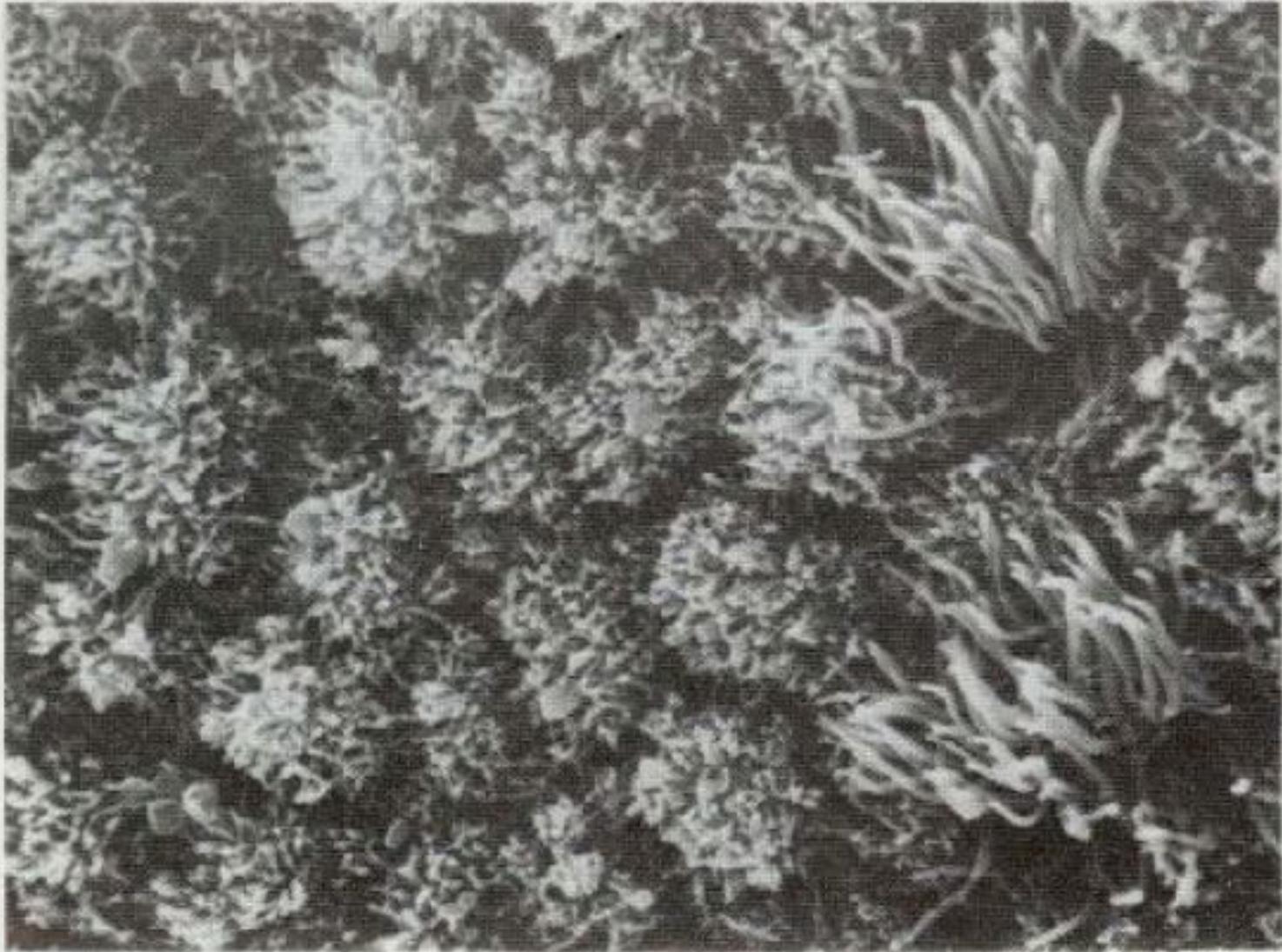


図5 分泌期初期：分泌所見は減少し、細胞間隙も深く
なっている（×2000）。

#) 受精時期

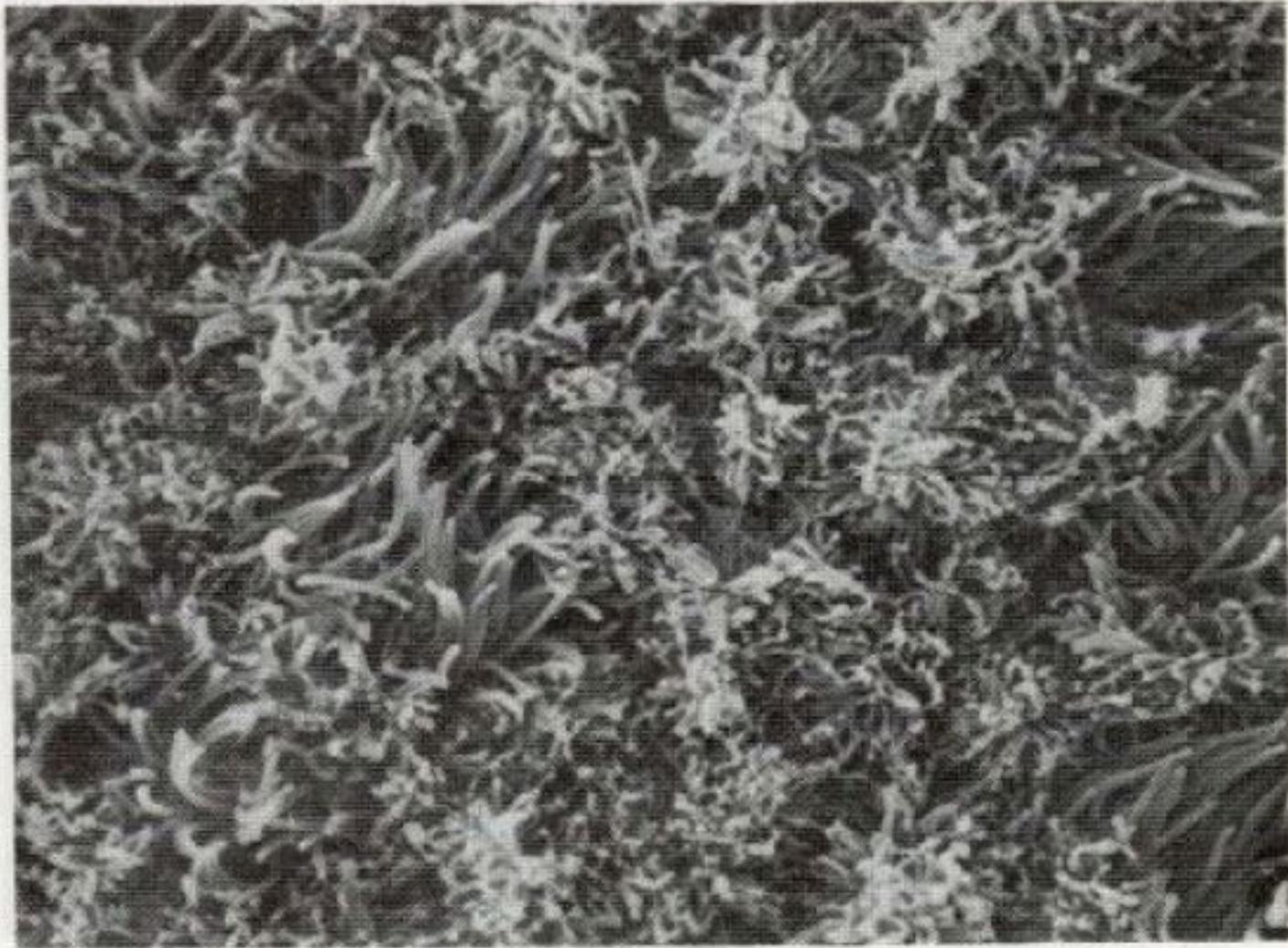
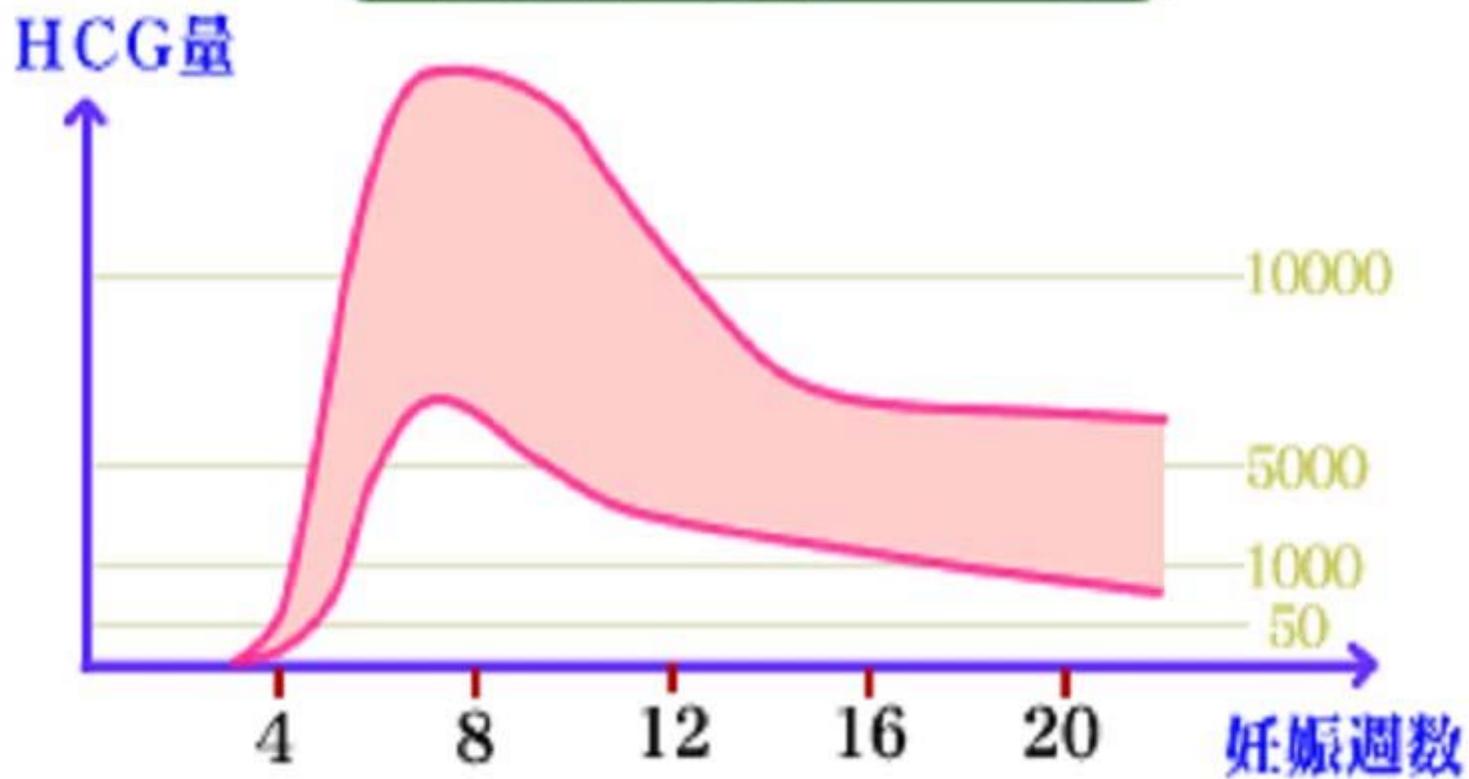


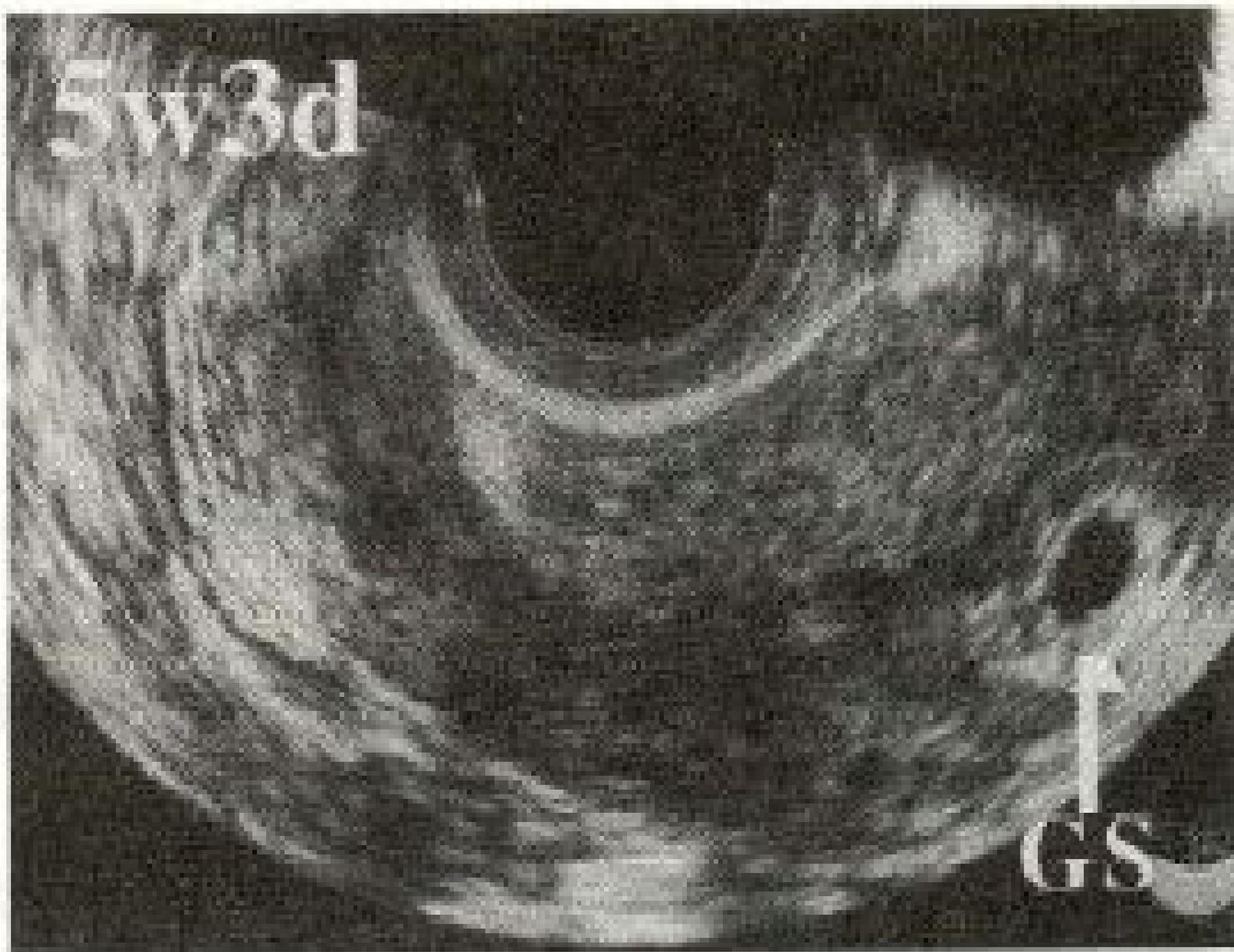
図6 分泌期後期：分泌所見はほとんど認められず，延長した microvilli と線毛が認められる（×2400）。

#) 着床時期

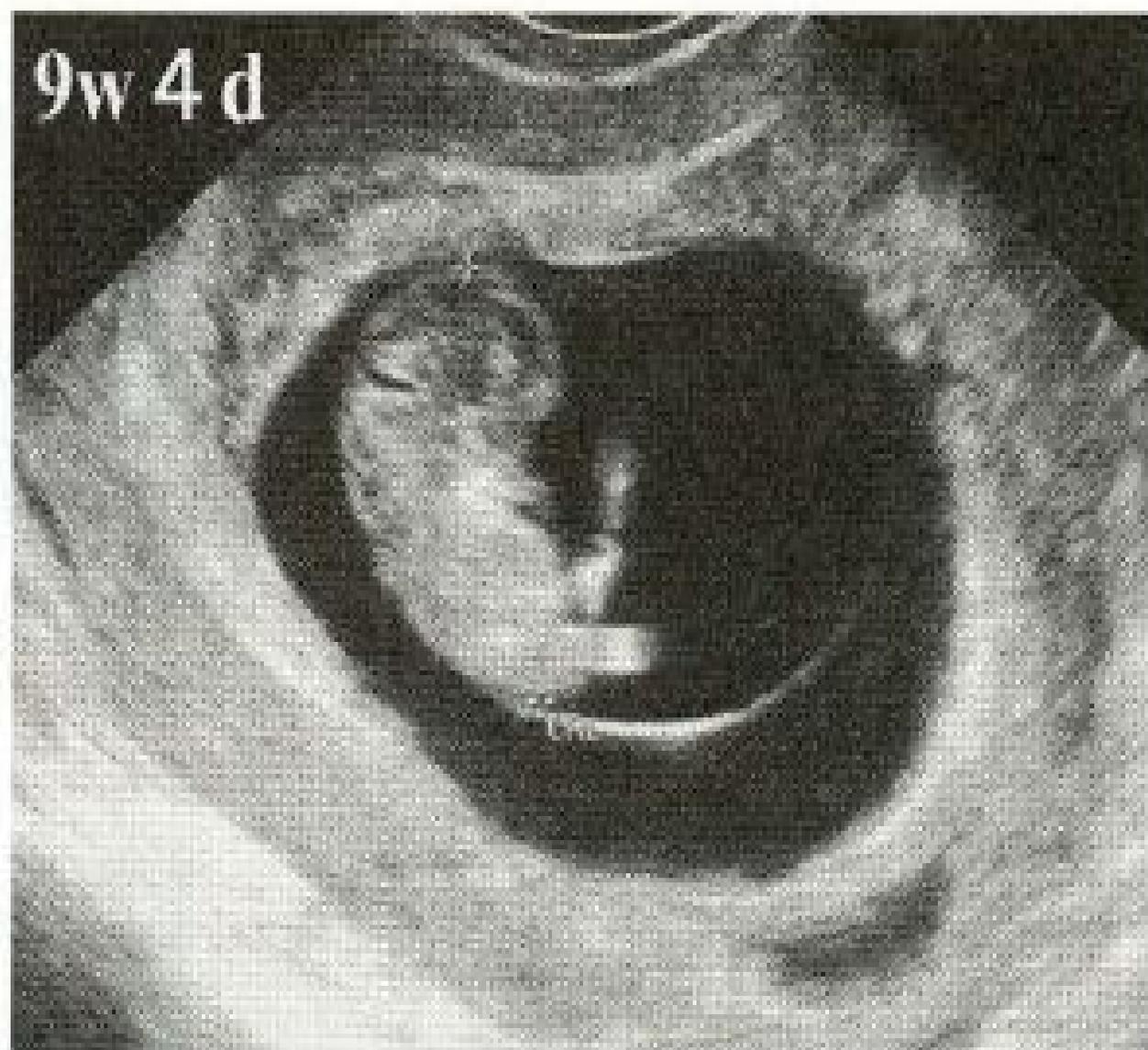
妊娠週数と尿中HCG量



#) 尿の妊娠反応



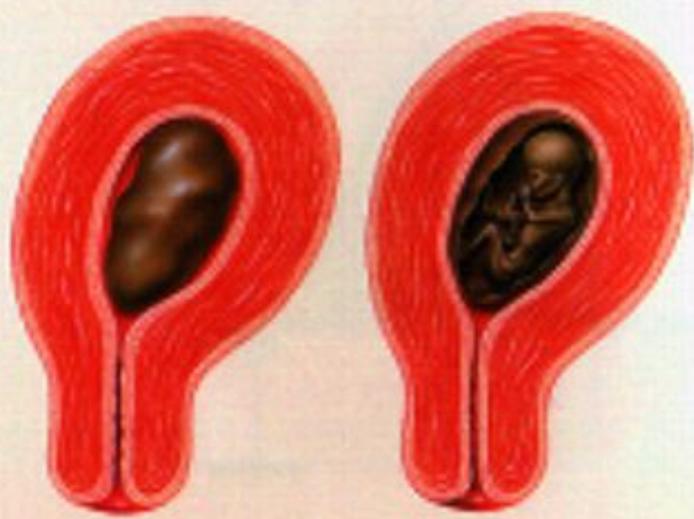
(図 C-12-1) 妊娠 5 週 3 日の胎嚢(GS)像.



(図1) 妊娠9週4日の胎児矢状断像。CRLの計測は矢状断で行うことが望ましい。

流產

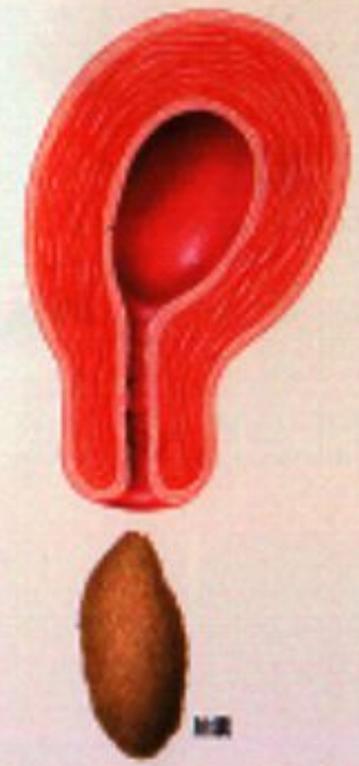
稽留流產



進行流產(流產開始)



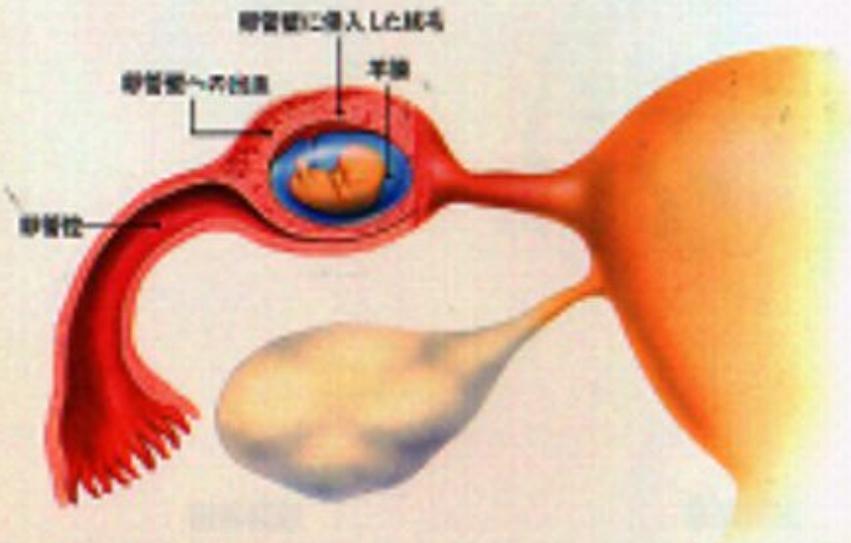
完全流產



#) 流產

妊娠初期の男宝一 ●
子宮外妊娠①

卵管妊娠



同質部妊娠



#) 子宮外妊娠

#) 当院での妊婦健診の流れ 緑井レディースクリニック

- 1) 初診 妊娠反応（尿） 超音波検査
現在の妊娠週数・予定日 の確認
連携病院、分娩病院の説明
- 2) 1週間後、超音波検査にて、確認後、
一度夜間診療可能な病院に紹介状（併診可能かどうか）
- 3) 併診可能の場合、当科にて妊婦健診可能
超音波検査で、胎児心拍の確認 → 母子手帳の申請
細胞診検査（子宮頸がん検査）
里帰り分娩では、帰省先の病院に分娩予約を
（但し、当院で諸検査していなければ、帰省先の病院
への当院からの紹介は無理）
- 4) 再診 超音波検査
妊娠初期検査（母子手帳の割引券使用）
- 5) 再診 以後、約 32～33週まで、当院にて、妊婦健診